

活動紹介

= 総会開催 =

4月9日（日）第14回葦の会総会が開かれました。28年度の活動報告・決算報告・監査報告を検討承認した後、29年度の活動予定・予算を審議承認されました。今年は葦の会創立15周年にあたることを記念して、1泊2日の研修旅行の実施と、Tシャツを新調することが賛成多数で決定されました。

総会終了後、阿知須消防署救急救助担当官・伊藤信史氏ら2名により救急法の対応についてレクチャーを受けました。



救急法のレクチャー風景

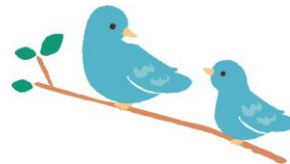
= 春まつり、来年はウッフッフ♪ =

恒例となった「きらら浜自然観察公園春まつり」は、4月29日（土・祝）に開催されました。ゴールデンウィークの初日、好天に恵まれ多くの人出が期待されていましたが、思ったほどの混雑もなく穏やかなイベントとなりました。



ハチミツ絞りと工作教室は例年通りの賑わいをみせていました。

来年はよりたくさんの人に来てもらえるウッフッフなイベントにしたいと思っています。



= 森フェスにお邪魔 =

5月7日（日）の全体活動日は、他団体の「まつり」を見学に行こうと、国立山口徳地青少年自然の家（山口市徳地）で開催された「森フェス」にお邪魔しました。会場は工夫された体験コーナーが豊富に準備され多くの人で賑わっていました。葦の会会員も会場を回って体験したり、質問したり、食べたり、遊んだりして楽しく勉強させていただきました。

= 新年度の活動が始動 =

総会での決定をうけ、年間活動計画の実践に動き始めました。

会は、創立15周年記念の研修旅行の実施に向け計画を進めています。

各チームの活動としては、一般対応チームは「園者のおもてなし」に力を注ぐ。ショートプログラムチームは新しい作品を製作する。環境サポートチームは外来種の駆除への本格的な取り組みを始める。機関紙チームは機関紙「よしきり」を年6回発行する。会も各チームも新年般活動に向けて意欲的に歩き始めました。また各チームが忙しい時にはチームの枠を超えて積極的に助け合うことも確認しました。

